



# 平成30年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月13日

上場会社名 丸東産業株式会社  
 コード番号 7894 URL <http://www.marutosangyo.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長 (氏名) 酒井 昭二

TEL 0942-73-3845

四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	4,129	7.1	280	43.6	301	30.3	250	61.1
29年2月期第1四半期	3,856	4.2	195	179.5	231	156.1	155	208.3

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 211百万円 (10.7%) 29年2月期第1四半期 190百万円 (65.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	15.77	
29年2月期第1四半期	9.79	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第1四半期	12,051	5,376	44.6	338.42
29年2月期	11,854	5,213	43.9	328.07

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 5,372百万円 29年2月期 5,207百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		3.00	3.00
30年2月期					
30年2月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年2月期の期末配当につきましては、平成29年5月26日開催の定時株主総会において決議された平成29年9月1日付で予定している株式併合後の予想金額を記載しております。

## 3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	1.5	440	5.0	460	2.4	330	23.3	20.79
通期	16,100	2.0	870	3.3	900	3.4	640	8.6	403.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年2月期の通期の1株当たり当期純利益につきましては、平成29年5月26日開催の定時株主総会において決議された平成29年9月1日付で普通株式につき10株を1株とする株式併合後の株式数を基に算出しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期1Q	15,902,500 株	29年2月期	15,902,500 株
期末自己株式数	30年2月期1Q	27,824 株	29年2月期	27,824 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期1Q	15,874,676 株	29年2月期1Q	15,876,396 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測は、現時点で入手された情報に基づいて策定しております。実際の業績は今後さまざまな要因により、これらの予想数値とは異なる結果となる可能性があります。本資料の予測に関する事項は[添付資料]の2ページ目を参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境に改善の動きが見られ、緩やかな回復基調で推移してまいりました。

一方で、原材料の市況を反映して一部の石油化学製品およびアルミ箔の値上げが実行され、弊社製品の原材料を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況が続いております。

また消費者の低価格志向も継続しており、今後の経営環境の動向は依然として不透明な状況で推移するものと思われれます。

このような状況の中、当社グループは、4月に食の総合展示会FABEX2017に出展し、袋内の湿度をコントロールできる「吸湿フィルム」や、易開封加工の「直進くん®」のほか、液体包装フィルム「マルトップ®ML」などの高付加価値製品の拡販に努めてまいりました。

生産部門におきましては、生産人員の配置の工夫や外部委託先との関係強化を通じて、生産高の向上に努めるとともに効率化および原価低減に努めてまいりました。

海外では、香港・中国を中心に、食品製造用機械および食品包装用フィルムの受注が堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において売上高は、41億2千9百万円（前年同期比7.1%増）、損益面では、営業利益2億8千万円（前年同期比43.6%増）、経常利益3億1百万円（前年同期比30.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益を特別利益に計上したことなどにより、2億5千万円（前年同期比61.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1億9千7百万円増加し、120億5千1百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加が、商品及び製品の減少や減価償却費による減少を上回ったことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて3千3百万円増加し、66億7千5百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加額が、借入金の返済を上回ったことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億6千3百万円増加し、53億7千6百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年4月14日発表の業績予想から修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,108,218	2,047,975
受取手形及び売掛金	3,796,876	4,150,398
商品及び製品	791,135	698,355
仕掛品	193,650	248,209
原材料及び貯蔵品	143,879	138,512
その他	166,352	192,252
貸倒引当金	△35,763	△37,241
流動資産合計	7,164,347	7,438,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,768,848	1,734,468
機械装置及び運搬具(純額)	684,481	703,998
土地	1,081,393	1,054,913
その他(純額)	51,317	55,185
有形固定資産合計	3,586,040	3,548,566
無形固定資産	25,595	24,425
投資その他の資産		
投資有価証券	1,051,140	1,013,211
その他	42,696	42,381
貸倒引当金	△15,206	△15,206
投資その他の資産合計	1,078,630	1,040,386
固定資産合計	4,690,266	4,613,378
資産合計	11,854,614	12,051,841
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,670,729	1,892,594
電子記録債務	1,712,630	1,597,139
短期借入金	714,313	720,257
1年内返済予定の長期借入金	533,880	533,880
未払法人税等	158,698	112,156
賞与引当金	37,768	85,715
その他	415,386	490,835
流動負債合計	5,243,406	5,432,578
固定負債		
長期借入金	782,505	649,035
役員退職慰労引当金	50,810	42,560
退職給付に係る負債	431,490	428,662
その他	133,240	122,303
固定負債合計	1,398,045	1,242,561
負債合計	6,641,452	6,675,139

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,807,750	1,807,750
資本剰余金	786,011	786,011
利益剰余金	2,296,188	2,498,845
自己株式	△3,232	△3,232
株主資本合計	4,886,716	5,089,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,001	345,124
為替換算調整勘定	5,885	△8,127
退職給付に係る調整累計額	△56,655	△54,062
その他の包括利益累計額合計	321,230	282,934
非支配株主持分	5,214	4,392
純資産合計	5,213,161	5,376,701
負債純資産合計	11,854,614	12,051,841

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	3,856,117	4,129,482
売上原価	3,176,682	3,343,757
売上総利益	679,435	785,724
販売費及び一般管理費	483,971	505,092
営業利益	195,464	280,632
営業外収益		
受取配当金	19,471	21,163
貸倒引当金戻入額	10,766	—
為替差益	2,065	2,563
その他	12,459	4,149
営業外収益合計	44,763	27,876
営業外費用		
支払利息	5,721	5,126
手形売却損	155	118
その他	2,967	1,872
営業外費用合計	8,844	7,117
経常利益	231,383	301,391
特別利益		
固定資産売却益	—	33,233
特別利益合計	—	33,233
税金等調整前四半期純利益	231,383	334,625
法人税、住民税及び事業税	68,198	94,979
法人税等調整額	7,072	△9,792
法人税等合計	75,271	85,186
四半期純利益	156,111	249,438
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	725	△842
親会社株主に帰属する四半期純利益	155,386	250,281



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	156,111	249,438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,924	△26,876
為替換算調整勘定	△22,993	△13,992
退職給付に係る調整額	4,795	2,593
その他の包括利益合計	34,726	△38,275
四半期包括利益	190,838	211,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,413	211,985
非支配株主に係る四半期包括利益	425	△821

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。